

社会福祉法人 愛育福祉会

会社概要	代表者	高島 透	業種	社会福祉事業
	所在地	延岡市大武町5 3 3 4 番地	職員数	215名 (男性55名、女性160名)

受賞のポイント

ポイント

①

子育て中の職員に
働きやすい環境づくり

24時間稼働する施設の職員の育休復帰にあたり、日勤の施設・部署への配置換えを行い、働きやすい職場づくりを実践。その他育児のための時差出勤制度、始業終業時刻の繰り下げ繰り上げ制度など各種制度を整備。

ポイント

②

子育て関連休暇を
取りやすい
雰囲気醸成

育休取得者数 女性7名 男性1名 *ともに取得率100%
看護休暇取得率 女性 100% 男性 42.8%
配偶者の出産時における特別休暇取得率 100%
⇒ 誰もが休暇を取りやすい雰囲気が醸成されている。

*データは令和元年度

ポイント

③

子どもと地域の
つながり創出

同会が運営する各事業所を会場に、利用者や家族、地域の人々で賑わう「愛育祭バザー」。子どもと地域のつながり創出に加え、バザーの益金の一部を子どもの心臓病検診補助を行う団体等に寄付するなど、支援を実施。

インタビュー

Q 子どもや子育てにやさしい職場づくりを実践されていることについて、考えや思いなどをお聞かせください。



理事長
高島 透
さん

Q 貴法人のどこに働きやすさを感じますか。



職員
小川 久仁子
さん

福祉という仕事は、人が人に直接関わってこそ成果のあがる仕事です。職員の仕草や醸し出す雰囲気が大きく影響しますので、職員には気持ちよく業務に励んでもらわなければなりません。また、男女共に子育て世代の方も多く、家庭と両立できる職場環境が求められています。

当法人施設には日勤帯と24時間帯がありますが、いずれも仕事と家庭を両立していただく為に、ローテーション配置や勤務時間の設定、看護休暇や年次休暇の取得など、無理のない働き方を提案できるようにしています。そして何よりも、現場の職員同士が互いの負担を思いやり配慮し合う姿に助けられて「働きやすい職場」を作り上げてくれていると感じています。

私は、愛育福祉会に勤めて19年目になります。その間、3人の子宝に恵まれました。3人とも育休を一年間取ることができ、じっくりと育児に専念することができました。復帰してから、職員の方々に子どものことで気軽に相談でき、自分のことのように心配してくださり、本当に感謝しています。

当法人は「くるみんマーク」及び「ひなたの極み」の認定を受けています。未就学の子どもに対しての看護休暇制度があり、子ども達が病気をした際は、看護休暇を使って休みをいただくことができています。また、上司に相談することで、子どもに合わせた形で年休をいただけるので、働きやすい職場であると思っています。

